

* 難病相談・・・スタッフの保健師と心理相談員により、随時相談を受け付けています。リハビリテーションセンターの理学療法士・作業療法士・リハ工学士と連携することが可能です。

また専門医や難病医療相談員による専門医相談(月一回・要予約)も行われています。

専門の医師と、時間をかけてゆっくりと相談ができる貴重な機会です。ぜひご利用ください。



整形外科 神経内科 免疫内科 難病医療相談員	事前調整 第2土曜 10:00～ 第4月曜 14:00～ 第2土曜 10:00～	金沢医科大学病院 国立病院機構 医王病院 金沢医科大学病院 国立病院機構 医王病院	川原 範夫 先生 駒井 清暢 先生 梅原 久範 先生 中本 富美 SW
---------------------------------	---	--	--

* ピアカウンセリング・・・同じ病気を抱えているからこそ、共感しあえる身体やこころの“痛み”があるのでは？ 病気や将来の不安等、普段の相談では相談員に言いにくいことも、同じ患者同士なら話しやすいかと思えます。今年度、難病相談・支援センターでは患者会の要望も取り入れて、同じ病気を持つ方とゆっくり時間をかけて話し合え共感し合える場を提供していく予定です。ピアカウンセリングをご希望の方は、センターまでご連絡ください。

網膜色素変性症 ALS 炎症性腸疾患 リウマチ 膠原病
脊髄小脳変性症 後縦靭帯骨化症 パーキンソン病
ベーチェット病 もやもや病 血液疾患 ……その他疾患。

* 就労相談・・・難病相談・支援センターでは、就労に関する相談を随時受け付けております。センターでの個別の相談もお受けしておりますが、必要に応じて企業へ出向いて病気についての説明を行ったり、働きやすい環境づくりのためのバリアフリー支援も行っています。

(ハローワークや障害者職業センターとの連携支援も可能です。)



難病相談・支援センター紹介

難病相談・支援センターでは、難病に関する相談を随時受け付けております。スタッフの保健師・心理士による相談や、リハビリテーションセンターの理学療法士・作業療法士・リハ工学士と連携してのリハビリ関連相談、福祉用具、住宅改修についてもお伺いしています。また、神経内科医・整形外科医・免疫内科医による専門医相談も、月に一度、定例で行っています。

お困りのことがありましたら、ぜひ一度ご連絡ください！

住所：〒920-0353 石川県赤土町二13-1
石川県リハビリテーションセンター内
(石川県済生会金沢病院となり)
電話：076-266-2738 FAX: 076-266-2864
メール：nanbyou@pref.ishikawa.lg.jp
ホームページ：http://www.pref.ishikawa.lg.jp/nanbyo/

電話相談： 月～金曜 8時30分～17時15分
土曜日 8時30分～12時30分
面接相談： 月～金曜 8時30分～17時15分
(予約制) 土曜日 8時30分～12時30分

相談担当者：琴坂 豊島 小池田



石川県 難病相談・支援センターニュース

発行 住所：石川県金沢市赤土町二13-1石川県リハビリテーションセンター内
石川県難病相談・支援センター
電話：076-266-2738

所長のあいさつ

石川県難病相談・支援センター 所長 菊地 修一

当センターには、難病患者さんやそのご家族の方々、行政、福祉サービス事業所等支援を行ってられる関係者の方々からの相談が多く寄せられます。それらの相談にスタッフが必要な支援を行い患者さんの悩みや不安の軽減に努めています。

スタッフは専門の保健師、心理相談員ですが、専門医による相談も受け付けています。当センターの特徴は、作業療法士、理学療法士、リハビリエ工学士など専門家がいますので、使いやすい福祉用具や、住宅改修の相談など、家庭に出向き、生活上の支援も関係者と一緒に対応できることです。

主な業務として、相談をはじめ、患者会、医療機関、福祉制度等の情報提供、ご本人や地域関係者を対象とした研修会等があります。

今後とも患者・家族の皆さんの要望をしっかり聞き、医療、保健、福祉機関と連携してご本人、ご家族が地域で生活しやすくなるような支援をしていきたいと思っておりますので何卒よろしくお願いたします。

患者会の活動紹介

石川県内では、14の難病患者団体が活動しています。同じ病を抱える患者同士で集まり、交流を深めることを目的に掲げ、勉強会やレクリエーションなどの活動を行っている団体です。

連絡先は当センターにお問い合わせいただくか、ホームページでもご紹介していますので、関心のある方はぜひ一度ご覧いただけたらと思っています。

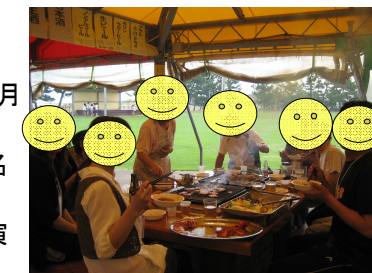
～いしかわSCD友の会～ (脊髄小脳変性症、多系統萎縮症)

発足：2007年3月

友の会が発足し、今年で6年目を迎えました。当初は会員15名からのスタートでしたが、現在では36名の会員数になりました。

自身の病気と向き合う姿勢を忘れないように、医療講演会も開き、旅行会や交流会などの行事を開催しています。特に「バーベキューの集い」では会員同士はもちろんのこと、ご家族の方・ボランティアの方・福祉関係の方と幅広い方々との交流が生まれ、楽しい時間を過ごしています。

これからも会員の役に立つよう、友の会活動に取り組んでいきたいと思っております。



* ～ひと言～ *

センターニュース13号をお届けいたします。今年の春は例年より寒さが長びき、桜の開花が遅れました。満開の時期が土日と重なったので、お花見にいかれた方も多いのではないでしょうか。

当センターも新しい職員を迎え、職員一同、気を引き締めて頑張ります。

目次

所長のあいさつ

患者会の活動紹介

患者会の活動報告
～いしかわSCD友の会～

平成23年度事業実績

平成24年度研修案内

相談事業等の紹介

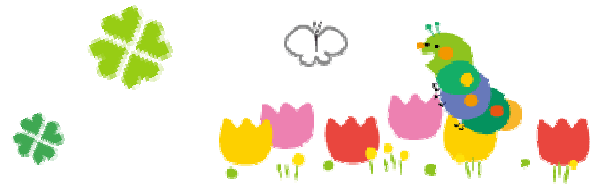
難病相談・支援センター紹介

平成 23 年度事業実績

1. 相談件数

相談方法	件数(延)	割合
電話	455	59.9%
面接	153	20.1%
メール・はがき・FAX	59	7.8%
訪問	89	11.7%
その他	4	0.5%
合計	760	100.0%

相談内容	件数(延)	割合
病気・病状	137	15.4%
医療・治療	125	14.1%
福祉制度	62	7.0%
医療費助成	24	2.7%
患者会	47	5.3%
精神的支援	82	9.2%
就労・就学	39	4.4%
介護・看護	18	2.0%
リハビリ	46	5.2%
テクニカルエイド	204	22.9%
レスパイト	6	0.7%
その他	236	26.5%



*「その他」とは・・・。
難病相談・支援センターの事業に関すること(ヨガ教室や研修会に関する事等)、
自動車運転シミュレーションに関する事など。

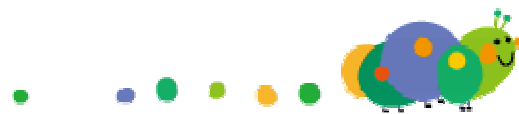
2. 難病研修会(対象:難病患者、家族)

日時	内容	会場	参加人数
毎月第1、3土曜日	ヨガ教室 森 忠幸氏	ほっとあんしんの家	184人(20回)
※出張ヨガ教室を能登地区(七尾・輪島)にて、2回開催。			9人
平成23年9月10日	「笑いはこの世の薬」 落語芸術協会 春風亭柳桜氏	リハビリテーションセンター	75人
平成23年9月17日	「呼吸器系難病の理解と療養生活について」 金沢医科大 榎 博之氏	リハビリテーションセンター	20人

3. 関係者研修

(1) 難病のための介護支援専門員研修

日時	内容	参加人数
平成23年8月19日	「神経難病を理解する」 医王病院副院長 駒井 清暢氏 「難病患者の看護の実際」 医王病院看護師 高橋 利津子氏 「難病患者を支える制度、難病相談・支援センター事業について」 難病相談・支援センター職員	150人
平成23年12月15日	「ALSの理解について」 「事例検討」 国立病院機構医王病院 医師 高橋 和也氏	29人
平成24年2月10日	「地域での神経難病患者支援について」 「事例検討」 医王病院 ソーシャルワーカー 中本 富美氏	22人

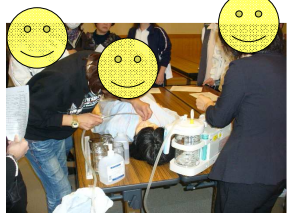


(2) 難病ホームヘルパー養成講座

日時	内容	参加人数
平成23年7月15日	「行政が行う難病対策について」 石川県健康推進課職員 「石川県難病相談支援センターの紹介」 難病相談・支援センター職員	46人
平成23年10月21日	「神経難病の理解」 国立病院機構医王病院 医師 駒井 清暢氏 「神経難病の介護の実際」※ 国立病院機構医王病院 看護師 古本 桂子氏	16人
平成24年1月20日	「傾聴における精神的支援について」 国立病院機構医王病院 医療ソーシャルワーカー 中本 富美氏 1月20日は、医療ソーシャルワーカー 畠中 暁子氏	19人

※在宅難病患者さんの、たん吸引へのニーズは高く、当センターの講座でも3年前より在宅難病患者への支援の講座では、「たんの吸引」をテーマに講義と体験学習をもちこみ、受講していただきました。

介護保険法等の一部改正に伴い、H24年度から介護職員等による、たんの吸引等を実施できることになりました。これを受け、県ではH23年度より適切な「たん吸引」を提供する介護職員を養成するため、介護職員等による吸引等の実施のための研修を実施しています。



4. 就労相談会

日時	内容	講師	参加人数
平成23年8月6日	就労に活用できるコミュニケーション講座 ～必要な情報のよりよい伝え方～	名古屋大学留 学生センター 坂野 尚美氏	13人

平成 24 年度研修案内

* ヨーガ教室・・・ 日時: 毎月第1、3土曜日
会場: ほっとあんしんの家

《出張ヨガ教室》

能登地区(北部・中部)で2回の開催を予定しています。
1回目は7月6日の午後、能登中部保健福祉センターにて行います。



* 医療相談会・・・呼吸器系難病、血液疾患についての講演会を予定しています。
開催時期は9月～10月頃です。

* 介護支援専門員研修・・・長寿社会課と共催で、難病疾患の理解と対応をテーマに講義やグループワークを行います。

日時: 7月7日、7月23日、7月30日
会場: 石川県社会福祉会館 福祉総合センター

* 難病ホームヘルパー養成研修・・・当センター及び奥能登行政センターでの開催を予定しています。



研修の詳細が決まり次第、関係機関には通知案内をいたします。
また、当所ホームページでもご確認ください。